

環境教育「まず、今までできることから」

歴史に学ぶ

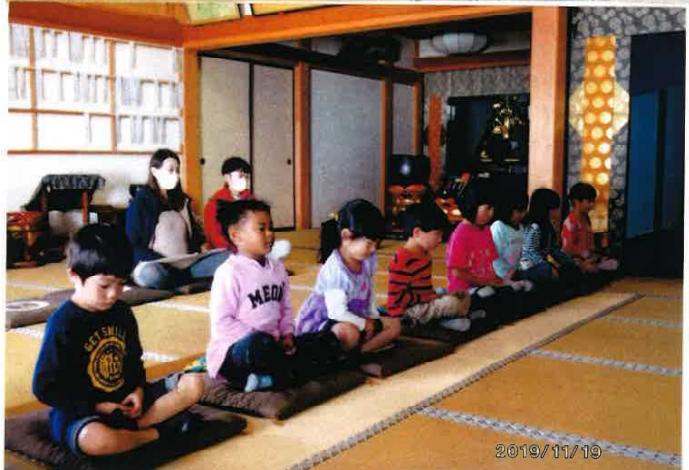


しひれに負けず精神統一

尾張旭・西山保育園の園児ら

全九人は台風19号の豪雨と阿武隈川の氾濫によって自宅が床上の高さまで水に漬かり避難センターの結果だそうだ

強の漢字を当てたくなる。
一位が忍、二位が樂で三位が幸
以下無苦、生平運耐と続く
還暦を迎えた畠中ミチシ先生
手前の男女に聞いた「自分の人生を
漢字一字で表すなぞ」というア
ンケートの結果だそうだ



2019/11/19



2019/12/19

(上)朝日新聞
抜粋
(下)福圓寺

この方々には強の漢字を当ててく
なる災害とう不運なめぐり合
わせにお困りの方が大勢いる。
それを救えるのは行政である。今ま
に求められている漢字は援助であ
り、樹である。そして、命である。

(下)子どもたちは坐禅を実践している。



2019/11/19

当時暮らしていに同県豆理町の曾
を津波に押し流され夫を失うる。
その後夫の郷里である丸森へ移り
我が家を新築した。今回浸水しなれば
我が家が大切な家である。悪夢であろう
天を恨みたくなる二つの災害だが、
渡辺さんは「震災の時に比べ今回は食
料も飲み水もあるから大丈夫」と同
じ被災者を励ましていまと聞く。



2019/11/19

福圓寺で西山保育園の坐禅取組(張)

福圓寺で坐禅で力を消します。



2019/11/19